

普通科での学びにおいては、大学等の高等教育につながる基礎的・基本的な内容の定着を図りながら、学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて深く理解し、自らの将来を主体的に描いていくことを目指していきます。そのために、各高校においては、教科学習に加えて、各校の地理的・歴史的特色を活かした地域課題解決型学習など、特色ある学びも展開されています。

普通科

学科の特色

普通科では、中学校までに学んだことをさらに深化させ、国語・地理歴史・公民・数学・保健体育・芸術・外国語・家庭・情報といった「普通教育に関する各教科」を中心に学習し、大学、短大、専門学校や社会で必要とされる資質・能力を身につけます。



多くの学校では、1年次では全員がほぼ同じ教科・科目を幅広く学習しながら、基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自らの能力・適性、興味・関心について考えを深めます。2年次からは自分の希望する進路に合わせて、例えば進学を目指す人・就職を目指す人、理科系を目指す人・文科系を目指す人・国際系を目指す人・体育芸術系を目指す人など、個別に教科・科目を選択して学習することが多くなります。

そのために、各高校においては、生徒一人一人の進路や適性に合わせた充実した学習ができるよう、クラス編成や科目選択、授業内容などが工夫されています。

普通科の特色化・魅力化の取組例

- 多様な進路希望に対応したコース制の実施
- 興味・関心や進路希望に応じた科目選択や、異学年同士の学び合いを可能とする単位制の導入
- 大学等の高等教育機関や研究施設、地元企業等と連携した先進的・実践的な学習
- 地域課題の解決に取り組むなど、「総合的な探究の時間」を軸とした体験的・探究的な学習活動
- 学校独自の教科・科目（「学校設定教科・科目」）の設置による特色ある学習の推進



※国の制度改正により、令和4年度からは、従来の普通科を「普通科」以外の名称に変更して、各校が特色ある学習活動をさらに推進することも可能になりました。

進路

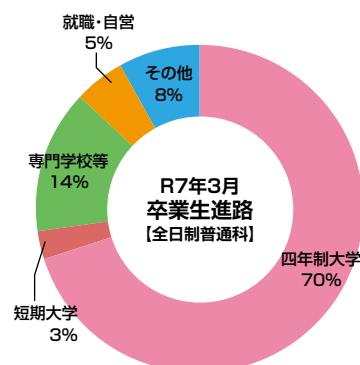
卒業後の進路は、大学・短大などへ進学し、さらに専門的で深い教育を受ける人や、資格取得を目指して専門学校等へ進学する人、就職して実社会に踏み出していく人など様々です。



ICT機器 普通科全教室配備

協働的な学び・アクティブラーニング

ICT活用授業風景



〔R7年度島根県教育委員会調べ〕